

アイドリングストップ条例の認知度に関する研究

岩手県立大学総合政策学部
(株)リードコナン

元田 良孝
山崎 拓

1. はじめに

地球温暖化問題が叫ばれるようになって久しいが、未だ根本的な解決策は見出せないでいる。しかし、それに関わらず自動車の台数は増加し環境への負荷は増加している。自動車の排ガスには、地球温暖化の原因となる二酸化炭素が含まれるが、アイドリングストップ(エンジンの停止)等により排出量を減らすことが可能である。岩手県でも平成14年度から条例(「県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例」以下アイドリングストップ条例と呼ぶ)により、駐車中の原動機停止(アイドリングストップ)義務を課したが、その実態はまだ明らかになっていない。本研究では、アイドリングストップの実態、同条例の認知度などを調査した。

2. 調査方法

アイドリングストップの浸透状況や県内居住者の意識を探るため、アンケート調査を実施した。平成14年12月18日に発送、12月30日を締切りとし、盛岡市内に居住する有権者(222869人/平成14年9月2日現在)を対象とし、選挙管理人名簿より1185名を無作為に抽出し、郵送で調査票を送り、この内380枚を回収した。回収率は32.1%であった。質問は地球環境問題への関心度、アイドリングストップの実施状況、アイドリングの理由、アイドリングストップ条例の認知度などであった。

3. 調査結果

(1) アイドリングの実態

駐車時にアイドリングを控えているかどうかを問うたところ、常に控えているが78%、時々控えているが19%で、あまり控えていない・全く控えていないは約3%である。ほとんどの人がアイドリングを控えていることが明らかとなった。一方アイドリングをする場合どのようなところであるかを示したのが図1である。回答者にはあてはまるものすべてに答えてもらった。図によるとコンビニ、銀行・郵便局、スーパーの順序であり、コンビニが突出している。このことから比較的短時間の駐車時にアイドリングが行われているものと考えられる。次にアイドリングをする理由を同様に聞いた結果を図2に示す。暖房を使うため、エンジンの暖気運転、冷房を使うためなどが高位を占め、アイドリングは主に車を離れている間の冷暖房のために行われていることが分かる。暖房の方が多かったのは調査時期が冬期であったことも関係していると考えられる。

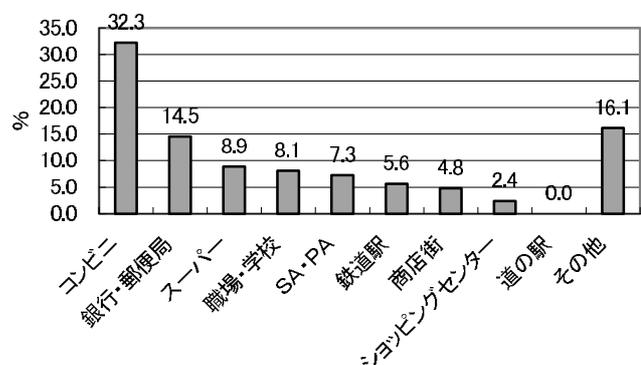


図1 アイドリングをする場所

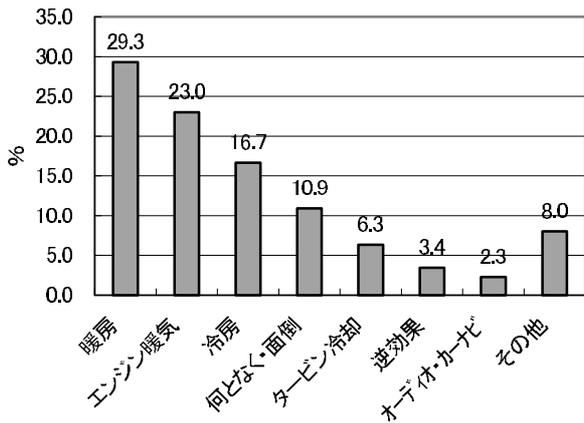


図2 アイドリングの理由

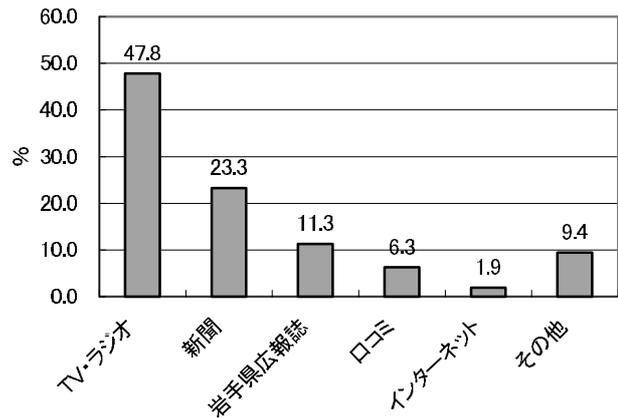


図3 条例を知ったきっかけ

(2) アイドリングストップに関する条例の認知度

岩手県では平成14年4月からアイドリングストップ条例が施行された。このなかで第78条にアイドリングストップの義務と第79条に駐車場等管理者への周知義務を定めている。しかし兵庫県の条例と異なり、罰則規定は盛り込まれなかった。この条例の内容を知っているかどうかを聞いたところ知っていたのは38.4%、知らなかったが56.6%と条例施行後8

ヶ月経った時点としては周知度は高いとは言えない。条例を知ったきっかけを示したのが図3であるが、TV・ラジオが多く、新聞、岩手県広報誌、口コミの順で、やはりマスコミの影響が大きいことが分かる。しかし、インターネットが低いことが注目される。インターネットは最近普及率が上がっているが、条例の周知という点ではあまり利用されていないことが明らかとなった。TVなど従来型のマスコミと異なりインターネットの場合自分で興味ある項目を探すことになるため、アイ

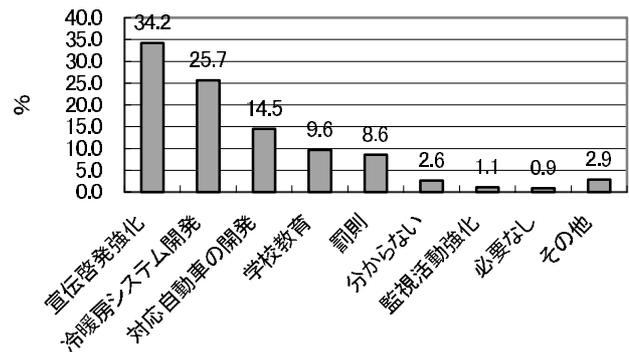


図4 普及手段

ドリングストップや環境に興味がないと情報が伝達されない欠点があるのではないかと考えられる。条例が効果があるかどうかを聞いたが、効果がある31.7%、少し効果があるが35.3%で、条例を知っていればある程度の効果が期待できるものと考えられる。駐車中のアイドリングストップを普及するためにはどのような手段が必要かを選択肢で聞いた結果が図4である。宣伝や啓発活動の強化が最も多かったが、エンジン停止中でも冷暖房が使用できるシステムの開発が第2位を占め、宣伝活動の他にハード面での対応も必要ことが明らかとなった。

4. おわりに

調査によれば駐車中のアイドリングストップを常に実行している者は8割程度いることが明らかとなった。しかしアイドリングストップ条例の認知度は低く、さらなるアイドリングストップの普及には啓発の他に冷暖房対策などハード面の対策が必要であることも明らかとなった。さらにアイドリングストップ条例の知ったきっかけはマスコミによるものが多く、インターネットによるものは少数であり今後の周知方法の参考になるものと考えられる。